

映画「鬼郷」上映会

趙正来(チョ・ジョンレ)監督／韓国／2015年／127分／日本語字幕入り

무엇이 소녀들을
지옥으로 보냈나

日時 二〇一七年三月二四日(金)

午後五時開場 五時三〇分上映

上映後に出演者のトークを予定

会場 立命館大学 衣笠キャンパス

充光館三〇一



언니야 이제 집에가자

※事前予約不要・入場無料(定員170名)、上映に支障をきたす行動をとった方については退場していただきます。

主催:立命館大学国際言語文化研究所 ジェンダー研究会

お問い合わせ:立命館大学国際言語文化研究所 Tel:075-465-8164 E-mail:genbun@st.ritsume.ac.jp

私たちが 忘れないで ～映画「鬼郷」(귀향, Spirits' Homecoming)について

日本軍「慰安婦」被害者が暮らすナムムの家のカン・イルチュル(姜日出)ハルモニは、十六歳の時に工場で働くと騙されて家から連れ出されました。着いた先は中国の牡丹江で、工場ではなく慰安所でした。殴ったり蹴られたりしながら、一日7～8人の日本兵の相手をさせられる毎日でした。戦後は中国で暮らし、2000年に韓国に帰国してナムムの家で暮らすことになりました。

ナムムの家では、辛い体験を抱えて戦後生きてきた被害者の心の治療のための絵画教室を開いています。ボランティアでナムムの家に通っていた趙正来(チョ・ジョンレ)監督は、カン・イルチュルハルモニが自らの体験もとに描いた絵「燃やされる少女たち」をモチーフに、14年の歳月をかけて映画『鬼郷』を作りました。

「慰安婦」の被害が日韓間の国際問題として認識され論じられていくなかで、置き去りにされる被害者たち。植民地支配下で日本軍の犠牲になり、未だにその傷が癒されない被害者の方々も高齢に達し、無念のまま次々に一生を閉じられています。

映画『鬼郷』を通して、彼女たちがその人生において抱えさせられてしまったものへの想像力を働かせ、あらためて日本軍「慰安婦」問題を考える機会にしたいと願っています。

あらすじ 1943年、花咲く14歳のジョンミンは平凡なあどけない少女です。ある日のこと、突然日本軍の手にひかれ他の少女たちとともに遠く離れた中国・牡丹江の慰安所に連れて行かれてしまいます。そこでジョンミンと少女たちはあまりにもむごたらしい苦しみと、耐えがたい痛みを経験することになります。結局、ジョンミンたちは慰安所から逃げ出すことになるのですが…

1991年、予想もできなかった出来事で家族を失ったウンギョンは、母とともにソンヒ(巫女)を訪ねます。ウンギョンは巫女のもとで下働きをしていたのですが、ほどなく死んだ魂を見ることのできる能力を得たことに気づきます。結局ウンギョンはソンヒの頼みで、異郷で死んだジョンミンの霊魂を呼び出すこととなります。

映画は、過去と現在を行き来しつつ、その痛みに向き合い癒そうとするのですが…

監督のこぼ 映画『鬼郷』は、地獄のような慰安所で母の胸に抱かれることを一身に願っていたであろう少女たちに捧げる映画です。姜日出ハルモニの実話をもとに、まだ幼かったのに苦痛の中で絶命した年端も行かぬ少女たちを、その魂だけでも故郷の胸に、家に、家族のそばに帰してあげたいとの思いを込めた映画です。2016年、引き裂かれ、受け入れがたい記憶であるにもかかわらず現代を生きる私たちがはっきりと記憶すべき歴史であることを胸に刻みなおし、そうすることで平和が根付き、戦争による被害者が生み出されない世界と、ひいては戦争のない世界が具現されることを願います。(鬼郷ウェブサイトより)

趙正来(조정래、チョ・ジョンレ)監督 1973年、慶北青松出身。中央大学校映画学科卒業。2000年に同大学映画学科卒業制作の短編映画がフランスのコートクール国際短編映画祭に招請された。以降、50編あまりのドキュメンタリーやアニメーションを制作。国立伝統芸術高校に結成された合唱団の実話をもとにした『ドゥレソリ(두레소리)』(2012年)を制作・演出。韓国で初めて結成された独立野球団・高陽ワンダーズの球団創設から解散までを追ったドキュメンタリー『ファウルボール』(2015年)を演出。2002年に伝統音楽パンソリの伴奏者「鼓手」として公演をしていたチョ・ジョンレ監督は、ナムムの家でのボランティア中に元「慰安婦」の女性たちと出会い、直に聞いた証言をもとに映画『鬼郷』のシナリオを完成させた。

アクセス

立命館大学 衣笠キャンパス

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

- 市バス15・50・59「立命館大学」
- 市バス204・205「わら天神」「衣笠校前」
- JR・近鉄 京都駅より 市バス50・JRバス
- JR・地下鉄 二条駅より 市バス15・55
- 地下鉄 北大路駅より 市バス204・205
- 京阪電車 三条駅より 市バス15・59
- 阪急電車 西院駅より 市バス205
- 阪急電車 烏丸駅より 市バス51・55

